

平成26年 5月 1日

一 関 信 用 金 庫

日本政策金融公庫との協調融資による再生可能エネルギー事業の支援について

一関信用金庫（理事長 及川 弘人）は、利用者の皆さまにご満足いただけるよう、地域密着型金融の推進を図って参りました。

その一環として、当金庫三関支店と日本政策金融公庫一関支店（以下、日本公庫）は、再生可能エネルギー事業への多角化を進める企業（株式会社平成電設 本社 一関市滝沢 苦木82-9）に対して協調融資を実行しました。

この協調融資は、当金庫と日本公庫の双方で連携しているスキームを活用することで実現しました。（連携スキームについては、別添参照）

太陽光発電の売電事業に進出する同社は、一関市で電気工事や通信工事、防災無線工事を営んでおりますが、太陽光エネルギーの活用による事業の多角化に関心を持っておられました。そこで、同社は、当金庫のABLを活用した融資の提案により、再生可能エネルギー事業への進出による将来を見据えた事業計画を策定。当金庫と連携した日本公庫の双方が、ともにこの事業計画を評価し、協調融資による支援を決定いたしました。

今後もサポートを必要とする中小企業の皆さまに対して、引き続き、日本公庫をはじめとした中小企業関係団体等と連携しながら、中小企業金融の円滑な実施に取り組んで参ります。



